

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・生活援護管理課

事業名	自立支援プログラム策定実施推進事業(本庁)	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額						
			155,924	103,422	92,602						
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)						
			H ~ H								
	生活保護受給者の自立阻害要因を類型化のうえ必要な個別支援プログラムを策定し、強化していくことで、生活保護制度が目的とする被保護者の自立を実現する。	主要要求内容		(単位:千円)							
		項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等						
		堺市キャリアサポート事業	95,151	91,965	生活保護受給者を対象とした就労支援						
		子ども健全育成支援事業	7,634	0	生活困窮者自立支援事業の学習と居場所づくり支援事業に再編						
		旅費	575	575	就労支援員研修等						
		報酬	62	62	業務委託選定委員会委員報酬						
【内容】	<堺市キャリアサポート事業>生活保護受給者に対し、キャリアカウンセラーによる「キャリアカウンセリング」、支援対象者一人ひとりに応じた「求人開拓」、就労に向けた知識や技術を習得する「就業訓練」を効果的に連携させ、強力かつきめ細やかな就労支援を行う。 <堺市被保護者就労支援促進事業>就労支援相談員を配置し、求職活動支援、雇用情勢の分析、ハローワークとの調整等、就労に向けた支援を実施する。 <稼働能力判定会議設置事業>臨床心理士資格を有するカウンセラーに会議に参画してもらい、稼働能力に疑義のある者の能力や各種適性を把握し、個々の状況に応じた支援方針を策定する。 <長期入院患者退院促進事業>長期間入院しており、受入条件が整えば退院可能である者に対し、関係諸機関等との調整を図り、居宅生活移行に向けて支援する。										
【今年度要求のポイント】	平成23年度より実施している堺市キャリアサポート事業について、就労が難しい支援対象者に対しても、一人ひとりに応じたより効果的な就労支援を行うため、事業内容の見直しを図る。	スケジュール(経過及び今後展開) <table border="1"> <tr> <td>【経過(～27年度)】</td> <td>【28年度】</td> <td>【今後予定(29年度～)】</td> </tr> <tr> <td>H15 堺市被保護者就労支援促進事業実施 H19 長期入院患者退院促進事業実施 H21 稼働能力判定会議設置事業実施 H23 堺市キャリアサポート事業実施 H25 堺市キャリア・ナビ事業実施</td> <td>・堺市キャリアサポート事業の事業内容見直し</td> <td>事業の随時見直し・継続実施</td> </tr> </table>				【経過(～27年度)】	【28年度】	【今後予定(29年度～)】	H15 堺市被保護者就労支援促進事業実施 H19 長期入院患者退院促進事業実施 H21 稼働能力判定会議設置事業実施 H23 堺市キャリアサポート事業実施 H25 堺市キャリア・ナビ事業実施	・堺市キャリアサポート事業の事業内容見直し	事業の随時見直し・継続実施
【経過(～27年度)】	【28年度】	【今後予定(29年度～)】									
H15 堺市被保護者就労支援促進事業実施 H19 長期入院患者退院促進事業実施 H21 稼働能力判定会議設置事業実施 H23 堺市キャリアサポート事業実施 H25 堺市キャリア・ナビ事業実施	・堺市キャリアサポート事業の事業内容見直し	事業の随時見直し・継続実施									
その他 特記事項 みんなの審査会対象事業(平成24年度) (堺市キャリアサポート事業がみんなの審査会対象事業) 関連事業: 自立支援プログラム策定実施推進事業(各区)											

整理番号： 11 - 3 - 0320